

# 一町一家<sup>®</sup> 運動の本

Itcho ichiie undonohon

みんなで考える、  
満足住宅のつくり方。

住宅プランには全棟構造計算書付きの  
SE構法を採用しました。

建主の本音にこたえて、  
建築家と工務店、  
それに研究者や  
各種メーカーが、  
本気で家づくりのことを  
考えました。  
あなたの町の  
気候風土にマッチした  
『子育てを応援する家』の  
住宅プランも  
ご提案しています。

この本には、  
安心して住まうことのできる、  
クオリティ・オブ・ライフ(人生の質)満足度を  
高める、家づくりの提案があります。  
それは、家づくりを幸福づくりにする  
ヒントたちです。

# 住宅の完成形をイメージする方法

## 住宅を「認知できる商品」へ

その全体像を認知するのが困難な商品である住宅を、可能な限り総合的に理解できるようにするにはどんな方法があるのでしょうか。

その1つの方法が、パソコンによるコンピュータグラフィック(CG)を使ったプレゼンテーションだと思います。一昔前ならいざ知らず現在ではCGはすでに市民権を得ており、多くの方が違和感なくそれを観て実際の住宅の仕上がりや暮らしぶりを想像できるはずです。

そこで一町一家運動では、住宅の完成形をイメージできる動画的なCGをパソコンのモニター上で創り出すことができるソフトを開発している安心計画株式会社(福岡市)と連携して、理想的なプレゼンテーションソフトを創れないかと考えています。

同社は昭和63年に設立された会社ですが、「NEDO」の開発助成や「新事業育成基金」認定等の実績もあり、現在は「ウォークインホーム・プラス」というプレゼンソフトを主軸に独自の運用コンサルやカスタマイズを行っています。

ウォークインホームは、ネーミングの通り、住む人になった感覚で住宅のプランの中にバーチャルに入っている(ウォークイン)のをシミュレーションできるのが大きな特長です。しかもソフト自体が非常に軽いので間取りや素材の変更をはじめ、建具などのパーツの変更も簡単に換え操作性がいいのです。

操作性の良さは、間取りを入力するだけですぐにベースが立ち上がるという点にも表れています。ベースが完成すると、図面も完成。日照などのシミュレーションもでき、CADや積算とも連動しています。

## 建築家のニーズに応えるシミュレーションソフトへ

このウォークインホームをベースとして、建築家の特性に応えるようなシミュレーションソフトができないかと考えています。

正式には建築家にヒアリングを行いますが、そこにクオリティ・オブ・ライフの視点を加え、建主の心理や生理的な満足感をも確認しながらプランニングができるようなソフト開発ができれば最高です。

建築家ならではの特性というと、模型による空間の確認作業があります。50分の1程度の模型をつくって、それが周辺環境に適合しているかどうか、その空間で建主がイメージしているような暮らし方が実現できるかといったことを想像したりさせたりするわけです。建築家の事務所によつては模型製作室まで完備しているくらいですからシミュレーションの1つに「模型による確認」というプログラムがあるのは現実的かもしれません。

模型によるシミュレーションなどは建築家の特性に依拠することですが、逆に、工務店との連携を進める上では積算やCADデータとの連動も必要でしょう。そうすることで、建築家にも原価意識が根付きやすく、図面を工務店と共有することで、施工の精度を高める(細かな納まりを実現する)ことも可能になるでしょう。

このシミュレーションソフトは、住宅の性能を保証するのではなく、その住宅に住まうことで起こり得る可能性を建主に伝え、家づくりの目的との整合性を理解してもらうことで「安心を保証する」。「総合的に認知する」ことを実現できるものです。いずれにしても、このような現実的な方法による家づくりの合理化は重要です。



### 住宅のプレゼンテーション

住宅の完成形 | 日々の暮らしのイメージ

生活のシミュレーション

家づくりの目的と整合性

総合的な認知の促進  
(合理化)

## QOL

心理的な満足感 性能表示	生理的な快感 構造的安心感	技術的な安心感 法規チェック
-----------------	------------------	-------------------

プレゼンテーション  
積算 図面の共有

シミュレーション  
プレゼンテーション

工務店

建築家

## 一町一家 運動の本 関係者一覧

### 〈企画編集〉

#### 一町一家推進委員会

建築家の皆さん(別頁参照)

工務店の皆さん(別頁参照)

加藤完治(九州大学ユーザーサイエンス機構特任助教授)

桑原あきら(プロトハウス事務局代表、九州大学ユーザーサイエンス機構アドバイザー)

坂口光一(九州大学大学院教授)

坂口敬司(九州大学ユーザーサイエンス機構特任助教授)

田村馨(九州大学ユーザーサイエンス機構特任教授、福岡大学商学部教授)

平井康之(九州大学大学院助教授)

目黒実(九州大学ユーザーサイエンス機構特任教授、篠山チルドレンズミュージアム副館長)

表紙の写真／森友治さん(ダカフェ日記 <http://dacafe.petit.cc/>)

この本の編集内容に関するお問い合わせ先

#### プロトハウス事務局

◆フリーダイヤル ☎0120-2610-83

○プロトハウスギャラリー東京 03-5283-3610

○プロトハウスギャラリー大阪 06-6614-2022

○プロトハウスギャラリー福岡 092-741-5613

URL <http://www.protohouse.net>

E-mail [coa@protohouse.net](mailto:coa@protohouse.net)

---

## 一町一家 運動の本

### みんなで考える、満足住宅のつくり方

2007年5月31日 初版発行

編者 一町一家推進委員会

発行人 伊坂晃太郎

発行所 ニューハウス出版株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川2-1-5 THE WALL7F

電話 【販売促進】03-3206-8076 【編集】03-3206-8077

FAX 03-3206-8075

URL <http://www.newhouse.co.jp/>

デザイン・組版 TOPPAN TANC

印刷 凸版印刷株式会社

---

乱丁・落丁本はお取替えいたします。定価はカバーに表示してあります。

◆本書の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)はニューハウス出版株式会社が保有します。

◆JCLIS(株)日本著作出版権管理システム委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上で例外を除き禁じられています。

複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670、FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。

ISBN978-4-88969-304-1 C2052

Printed in JAPAN